

■十日町市の面積212.77km² ■人口(5月末日現在)46,622人(前月比-2)男22,876人(+4)女23,746人(-6) ■世帯数12,470(+3)



真っ白な雪に包まれた花さじきはまっ茶サーピスと琴演奏でおおにぎわい

初夏の花博に も 萌えた雪上茶席

5月29日(火)、大阪で開かれている「国際花と緑の博覧会」の新潟県の日、近藤助役を団長とする一行129人が11トンプ15台の雪で雪上茶席をつくり、雪ときものとコシヒカリをPRしてきました。

初夏の日ざしに映し出される雪上茶席ときものが花と緑に映えたり、訪れた観客に大好評を受けました。



アレーラの噴水をバックに夜通し行われた茶席づくり



なにわの初夏に出現した雪にビックリ



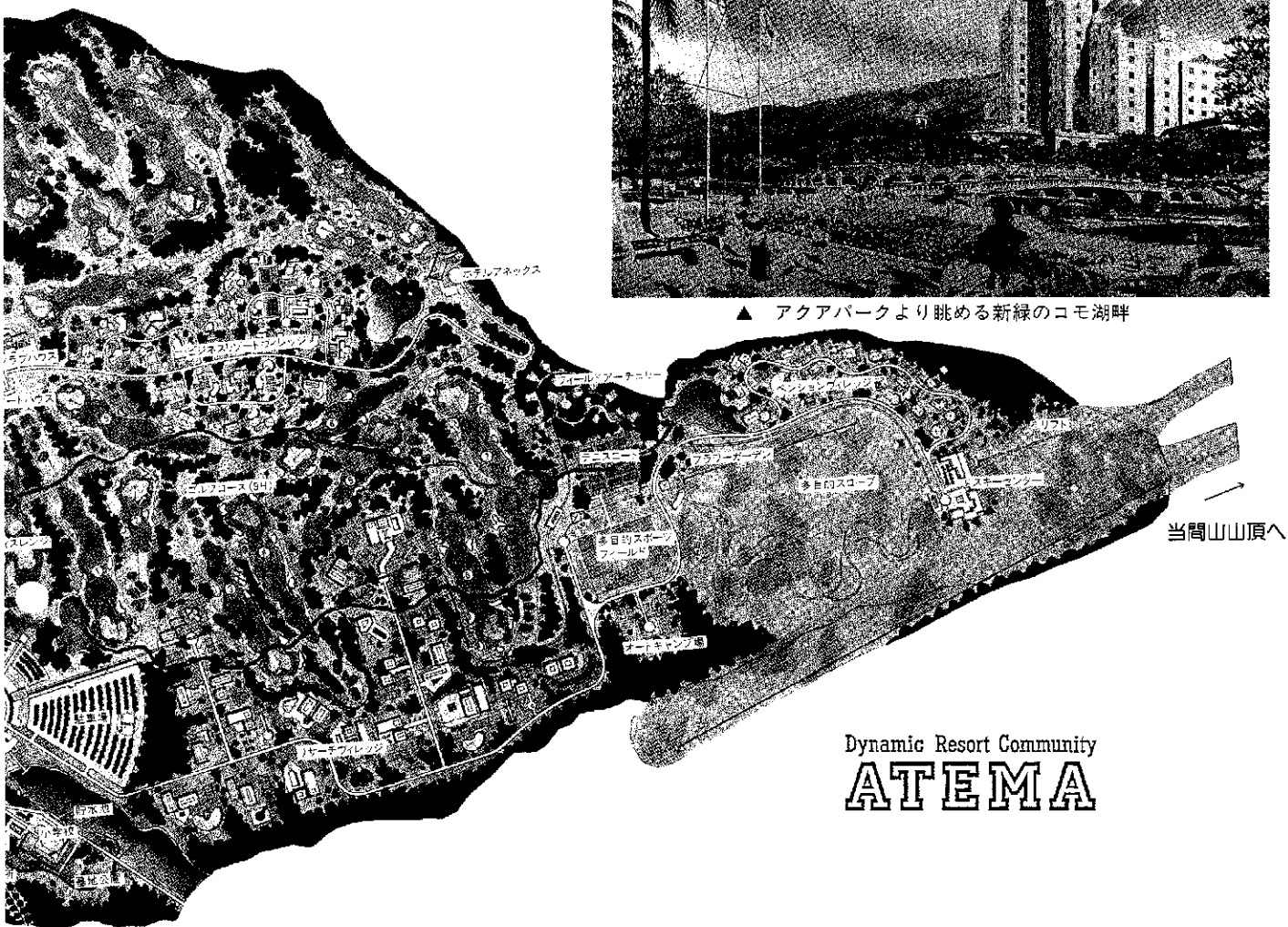
金子知事も雪上茶席に参観



涼風をひながらのまっ茶サーピスが大人気



▲ アクアパークより眺める新緑のコモ湖畔



Dynamic Resort Community
ATEMA

当間高原地区(珠川エリア)リゾート基本計画まとまる

産・学・住・遊で 新たなまちづくりへ

——— 地域文化の創造と経済環境の育成を旨とする ———

第三セクター「株当間高原リゾート」は、5月21日(月)に当間高原地区(珠川エリア)リゾート開発の基本計画を発表しました。国際的なスポーツ・フォーラム型リゾートを、珠川原510haに約1,100億円を投資し平成3年から15年間で開発する計画です。リゾート開発は、新しい「まち」の建設であり、「人」の誘致、「市場」の開拓ともいえます。市では、この開発が地域経済の活性化や若者の定着につながるものと大きな期待を寄せ、上・下水道などの公共施設や市全体の地域振興計画を進めるなど、全力でバックアップする予定です。

今月は、注目を浴びるリゾート計画の主な概要を、わかりやすくお知らせするため2・3頁をカラー写真にし4頁にわたり特集しました。

スポーツ・フォーラム型リゾート マスタープラン〈完成期・夏〉

R117A



中里村を
経由して
R35

リゾート開発事業化へ向けて

近年、国民の所得が向上し、ゆとりある生活実現への期待が高まる中、地域振興と民間活力を活用しながら内需拡大を図ることをねらいに、昭和六十二年五月「総合保養地域整備法（リゾート法）」が成立しました。

新潟県ではいち早く国の動きに対応し、十日町・魚沼・東頸城地域を対象とした「雪と緑のふるさとマイ・ライフ・リゾート新潟」構想を策定し、六十三年十二月リゾート法による地域指定の承認を受けました。

また、民間サイドでは国・県の動きに並行して、当間高原地

区の開発を目的に鹿島建設㈱、

東京電力㈱、日本電信電話㈱、

オリムピック開発㈱をメンバーとする「リゾート研究会」を六

十三年九月に発足しました。十

日町市もオブザーバーとして参

加し研究を重ねてきました。そ

して、十日町の自然、地域特性

や姉妹都市北イタリア・コモ市

をモチーフにした四季を通して

利用できる、スポーツ・フォー

ラム型リゾートを立案しました。

この研究成果とマイ・ライフ・

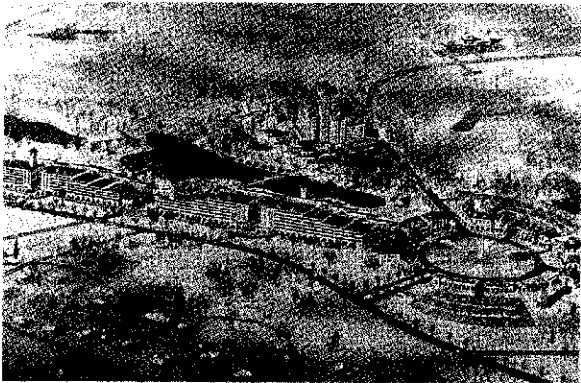
リゾート新潟が承認されたこと

により、同年十二月新会社の設

立発起人会が開かれました。翌

平成元年二月に第三セクター㈱

▲ 雪のセントラルゾーン



当間高原リゾート」が新潟県、

十日町市、中里村、民間企業二

十一社、地元三経済団体の出資

により設立しました。

以来、約一年珠川エリア五一

〇ヘクタールを開発するための

研究と、地権者や市民の皆さん

に理解と協力を得るための講演

会や勉強会を開いてきました。

現在、市と㈱当間高原リゾ

ートでは、平成三年着工に向け珠

川地区の皆さんや関係地権者に

説明会を開きながら、リゾート

開発のお願いを進めています。

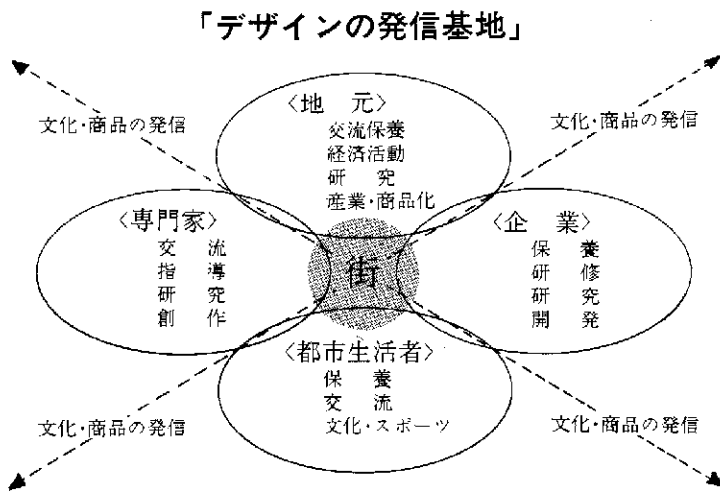
開発のねらいは 地域文化の創造と経済環境の育成

当間高原リゾートの開発は、大きなねらいを「地域の振興」に置いていきます。そのためには、まず「地域文化の創造」と「経済環境の育成」を図りたいとしています。

地域文化の創造としては、開発する珠川を舞台の中心として、芸術・文化活動の開催・支援、各種イベントの展開、周辺地区

の地域独自の文化活動の支援・活性化を考えています。

また、経済環境の育成としては、企業人材の育成機関としての研修センターやコンベンション・リゾートオフィス、デザイン・リゾートなど企業活動の支援機能の設置、さらに産業誘致や地場産業振興としてのリゾート・フェスティバル、ファームウェイ



「複合機能と人々が刺激し合う街」

- * 潜在人口：約4,000人
- * 年間入込客：約80万人
- * 雇用者数：約1,200人
- * 事業費：約1,100億円（第1期 約600億円）
- * 計画年次：15年間（第1期 平成3年～7年）

センター施設
この街の中心として、生活利便施設、文化・芸術施設、宿泊施設、公共施設、娯楽施設の複合した施設構成とすることで、リゾート生活の楽しさ、街のにぎわいを演出します。

コモ湖は水辺の爽やかさを感じさせ、ガレリアモールは冬期でも快適な歩行者空間として、一年中人々が集まるコミュニケーションの場となります。

四季を通じた施設配置で リゾートの楽しさにぎわいを演出

そのためには、単なる遊びと
関連施設や余暇に加え、業務（仕事・職場）施設も持たなければなりません。

複合機能による街づくり

リゾートは本来、滞在地、生活地であり、すなわち「街」です。街であるためには、日常生活関連施設や余暇に加え、業務（仕事・職場）施設も持たなければなりません。

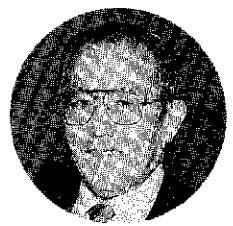
地域還元と波及効果に期待

- これらの複合機能を有した新しい街づくりの実現に伴い、次のような地域還元と波及効果が期待されます。
- 一、地域イメージの向上と浸透
 - 二、地域経済の活性化
 - 三、雇用と税収の増大
 - 四、地域の文化・福利的還元
 - 五、地域資源の再発見と商品化

シンボリックな高層ホテルには、研修や会議に対応したコンベンションホールが併設されます。

リゾート地での新しい農業展開の場であり、訪れる人が楽しめる田園風景ともなります。

珠川ならではの野菜・花の栽培は観光農園ともなり、栽培された花はフラワーガーデン、グリーンパークに植えられ、明る

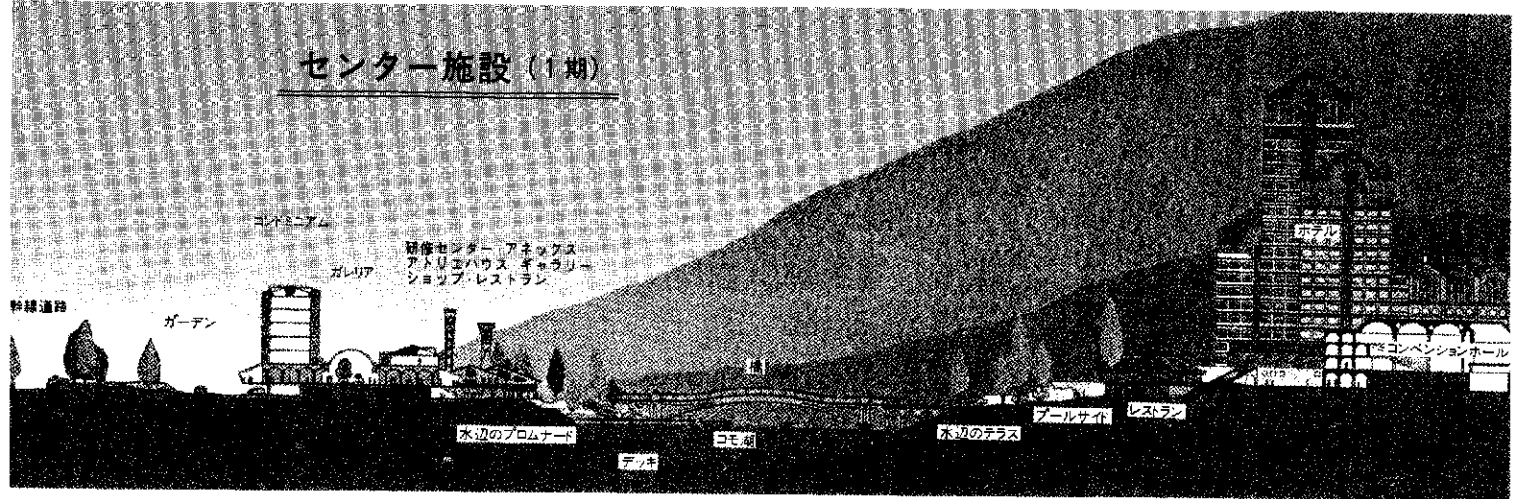


榎間高原リゾート
代表取締役社長
梅田 健次郎

昨年、雪まつり期間中に産声を上げました当社も、はや満一年四カ月を過ぎました。人間の子どもで言えば、危なっかしいながら立ち上がり、何ごとかを話し始めるころです。私どもは皆さんの十日町に本籍を持つ地元企業です。このごろは、よく「コーポレート・シティズンシップ」ということが言われます。「企業としての良き市民」ということだと私は理解しています。まだ幼い市民ですが、何年かしたら頼りになる美男子の市民になろうと思っています。

先般、報道関係の皆さんに当社が珠川原の台地に計画しているリゾートの構想を発表しました。市民の多くの皆さんも新聞報道等でご覧くださったと思います。リゾートにお客を呼べるようになるのにと五年、やっとな年齢です。それからさらに十年、良い成績を取り続けて十日町市ご自慢の孝行息子になるように、私たちは一生懸命勉強しますのでよろしくお願ひします。

センター施設 (1期)



●コモ湖（人工湖）の水辺空間の魅力積極的に取り込みながら、街の中心施設として、生活利便施設だけでなく、文化・芸術施設、宿泊施設、公共施設、娯楽施設の複合した施設構成とし、リゾート生活の楽しさ、街のにぎわいを演出します。

●ガレリアモールは、冬期でも快適な室内遊歩道として、一年中人人が集まる触れ合いの場となります。建物・素材・サインなどをイタリアの街並風に統一感をもたせ、住んでいる人、訪れる人が歩いて楽しい街並を演出します。

●橋を渡った対岸のホテルは法人利用向けの施設とし、研修・セミナーなどが開催できる施設や、最大収容1,000人のコンベンションホールを併設します。また、プール、ガーデン、テニスコートなどのスポーツコートを持ちリゾートライフが楽しめます。

施設名	施設の内容
コンドミニウム	コモ湖畔のセンター施設にある宿泊施設
ガレリアモール	物販・飲食の他、文化・芸術・研修・遊びの複合施設
ピアッツァ	街の表玄関になる広場。広場の周りには、商業・公共公益施設・従業員宿舎を配置
アクアパーク	温泉・プール・クアハウスのある娯楽施設ドーム
グリーンパーク	温室の中で一年中を通して緑や花や昆虫とふれあうガラスのピラミッド
駐車場	センター施設を中心に集中した大駐車場
インドアアリーナ	スポーツ・イベントと多目的に利用が出来る屋内体育館
湖畔公園	コモ湖畔に広がる四季折々楽しめる公園・イベント広場
乗馬場・小学校・墓地公園その他	幹線ぞいの緑として人々が交流できる区域
コモ湖	街の中心に水のアメニティーをつくる調整池も兼ねた修景人工湖
リゾートヴィレッジ	コモ湖の水辺・ゴルフの緑を魅力とする集合別荘
ホテル	地域の象徴ともなるシンボルタワー
コンベンションホール	セミナー・フォーラム等多目的な利用が可能な劇場形式のホール
ホテルアネックス	眺めの良い丘の上にある最高級のサービスが受けられる小規模なホテル
ビジネスリゾートヴィレッジ	法人向けの保養所・研修所立地区域
リサーチヴィレッジ	頭脳立地型企業の研究所・生産施設
ファーム	営農の為の農場、リゾートと関わる新しい農業展開の場
ファームヴィレッジ	珠川集落に居住する人々の新しい住宅地
スキーセンター	冬季のスキーの発信基地の他、休息・物販・飲食施設
スキーゲレンデ	当間山よりおりてくる上越国際スキー場のゲレンデ平成6年オープン予定
多目的スロープ	四季折々の楽しみの出来る芝生広場
多目的スポーツフィールド・テニスコート・オートキャンプ場他	各種野外スポーツ広場
ペンション	地元の経営を中心としたペンション群の集落
マウンテンサイドコース	会員制の高級ゴルフクラブ、緑（林）と水（せせらぎ）のコース
リバーサイドコース	草原をイメージとしたゴルフコース
高原電車（3km）・道路他	リゾート地の楽しい動線となる高原電車

いイメージのリゾートを表現します。産物はピアッツァで開かれる朝市で売られたり、レストランのメニューとして人々を楽しませます。

リサーチヴィレッジ

林の緑、自然のせせらぎ、ゴルフコースの緑を風景とした創造活動の場です。

将来的な企業の動向にあわせて頭脳立地型の研究所・生産施設立地の場であり、リゾートオ

フェイスの実現も期待されます。

ゴルフコース

河岸段丘の地形を生かした壮大なゴルフコースとして、幅広い層が楽しめる変化と戦略性に富んだコース設計を目指します。

複合的なレックスンも可能なブラクティスレンジも併設されます。

話題となつていている農業については、低農業・無公害の思想で全国でモデルとなるシステムを検討しています。

山麓アウトドアライフ施設

当間山へ向かったスキーゲレンデの入口。

なだらかな斜面は、春はフラワーガーデンとして花が咲きみだれ、夏は多目的スロープとして芝生を利用したスポーツや野外イベント広場、秋は山麓の紅葉を楽しむビクニック広場、冬は雪と戯れるスノーランドと、四季を通じてファミリーが楽しめる屋外拠点となります。

話題 アラカルト

身障者とボランティアが 親不知で触れ合い

～ 十日町 J C が身障者旅行 ～

五月二十日(日)、日ごろ外に出る機会が少ない、重度身体障害者と家族の人に旅行をと、第二十一回身体障害者研修旅行が行われました。

(注)十日町青年会議所が毎年行っているもので、約二百人が親不知ピア・パークへ出かけました。バスの中でのピングゲーム、カラオケ。親不知では海を見ての記念写真。昼食は青年会議所と地元の魚屋さんが腕によりをかけて作った、名物たら汁を食べながら演親会の劇と、春の一日を楽しみました。



ピア・パークの主、巨大海亀の前で記念撮影

水沢中学校で 待望の校舎竣工式

～ 校門・記念像の除幕式も ～

六月二日(土)午前十時三十分から、水沢中学校校体育館で、約三百五十人の学校関係者、地区民が参列する中、校舎の竣工式が行われました。

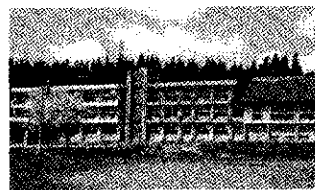
同校は、総工費約九億円をかけ昭和六十三年度から改築を進め昨年十二月完成したもので、市内の中学校では初の本格的柔剣道場を備えています。

また、この日の竣工式に先立ち、一日(金)午後三時から、校門・記念像の除幕式が行われ、真新しい校門と校舎建築の記念像が同校生徒たちの手により除幕されました。記念像は同校教



理想は高くと期待がこめられた記念像

諭の庭野秀正先生の作で、夢は大きく高くあれとの願いから「積雲の如く」と名付けられました。続いて、同校初代校長で、小鍛冶文庫、小鍛冶基金を設立した小鍛冶敏應先生(新潟市在住)に感謝状が贈られました。



わたしたちの

学校自慢

15

すばらしい環境が 伝統のスキーを育む

わたしの通っている鑑島小学校には、自慢できるものがいくつもあります。

春はスキー場に、全校一人ひとりのつつじの花が咲き乱れるという事です。このつつじは、入学したときに植えるものです。春・夏・秋と、つつじの草取りをします。

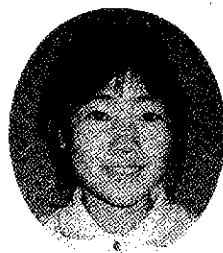


老人会の皆さんとつつじ園の草取り

老人会の皆さんから力をかしていただきます。そのおかげで春には、スキー場が朱色に輝いて、とてもきれいです。このつつじ園を利用

鑑島小学校

(若月 明校長・児童数一二三人)



あさひ 朝日 優さん (6年)

して花見もします。つつじ園のあるスキー場は、数年前にPTA・地域の皆さんが協力して作ってくださったものです。

冬は、スキーです。黄色の鉢巻を見ると、すぐに鑑島だと分かります。去年のスキー大会でも、上位を占めることができました。山の上の雪がとけるまで、三年生以上が全員で練習をします。

その他にも、校舎を新築したことがあります。去年からわたした



校内スキー大会・全校全員リレー



祭りは町内の和を作る大事な行事

活動最前線

No.51



和気あいあいの雰囲気です

親睦を深めて20周年

十日会 (山口 正夫会長)

親睦から地域活動へ
最近はこの町内でも若い人が外に仕事を持ち、町内の付き合いが薄くなりがちです。ここ八幡でも小さな村の中で話がないという事で、親睦と交流を目的にこの十日会を始めました。今年で二十周年を迎え、現在会員は四十歳までの男性十六人です。
名前から想像ができる通り、毎月十日に集会を開くことを基本の活動としてきました。その中で、自分たちの住む村のことを考えたり、会員同志の親睦を深めてきました。毎年の活動としては、祭りの時は町内の先頭に立ってみこしの手伝いをしていきます。また本任作業として、地元にある峰の薬師への階段を直す活動などを行っています。五月になると展望台にこ

のほりを立てます。これは、ここがかつての大井田城の見張り所であり、のろしにちなんで七年前から始めたものです。実際に川西の節黒城からも、このこいのほりを見る事ができました。
二十周年記念行事を計画
また、今年は二十周年ということ、前中条小学校長の星名武男先生を迎えて「心の教育」という講演会を行いました。これは、こうしてこの会を続けてこられたのも地域のご協力があったためと、お礼の意味もこめて行ったものです。さらにこれから二十周年記念のカラオケ大会も計画しています。
小さな町内の小さな集まりですが、地元の財産を生かす活動と、自分たち仲間の交流をこれからも深めて行きたいと思っています。



未来の郷土を語った8人のパネリストたち

明日の担い手が郷土の未来を語る

第二回ふるさと村弁論大会

六月二日(土)午後六時三十分から十日町市民会館で、中学生・高校生による、未来の郷土を語る会が開かれました。

この会は、十日町市と周辺町村の村おこしグループ「越後妻有郷ふるさと村」が開いたもので、今年で二年目を迎えました。これからの郷土を担う若者たちに、この地域の良さを見つけてもらい、若者が定着する足がかりになればと開いたものです。

郡市内の八人の中学生・高生の意見発表の後、「未来の郷土のために」をテーマにパネルディスカッションが行われました。自然破壊の問題や、雪の利用法、リゾートに対する期待や不安、企業に対する希望など、若者たちの純粋な気持ち語られました。この後会場では、各地で活躍するサークル、まちおこしグループの紹介が行われました。



市民スキー大会・力をふりしほって

ちは新しい校舎で勉強できるようになりました。教室から見た八海山の景色は最高です。町の学校か

らでは多分、八海山は全く見えな
いと思います。

給食も自慢の一つです。給食のおばさんが二人で、朝から百三十六人分のお昼を作ってくださいます。出来立ての熱いみそ汁やあたたかいおかずが食べられます。各学校の給食で手作りの給食を食べている学校は、少ないと聞いてるので、わたしたちは幸せだなと思います。

わたしたち自身の自慢を、また一つふやせるように、頑張りたいと思います。

インタビュー

あなたの声聞かせて!

ゴミ焼却の熱を利用した保養施設を

Q ゴミ焼却場の熱を利用して大浴場などの施設を備えた建物が、上越に出来たことを新聞で見ました。十日町市にも、ゴミ焼却の熱を有効利用した保養施設が出来ればと願っています。大浴場やサウナ、打たせ湯などいろんなお湯を取りそろえたり、ゲートボールや宴会などが出来る。こんな施設があれば、風呂好きのお年寄りにも、家族連れにも、仕事帰りに汗を流すにも最適だと思います。ぜひともこんな保養施設があれば、皆さんに喜ばれると思いますが、いかがでしょうか。

A 保養施設はリゾート開発事業の中で

近年、焼却場の余熱利用についての研究が進められ、焼却場に隣接している老人福祉センター、クアハウス、植物園等に活用されてきています。当組合の施設は15年以上も経過しており、老朽化も激しく余熱利用



関口タミさん(新座2)

を図るには技術的に未熟な時代の施設であるため、現在のところ熱の有効利用は実施しておりません。

しかし、今後、施設の改築にあたっては焼却場の施設内の給湯・冷暖房はもとより、構内の融雪には余熱利用を図り、経費の節減に努めなければならぬと考えています。

また、他施設への熱供給について

は、立地条件の問題・焼却施設の規模が小さいなどの問題や補助施設(ボイラー等)の設置が必要など、経済的にも技術的にも難しい問題を含んでいます。

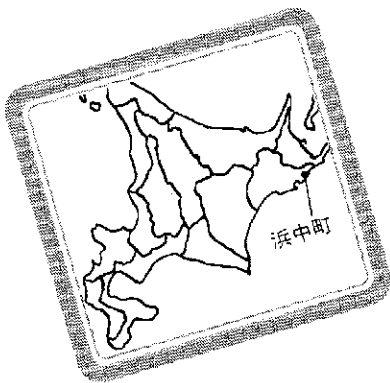
したがって、保養施設等の建設については、珠川原で進めようとしているリゾート開発事業の中で対応を図っていく計画です。温泉利用施設としては、一般市民も利用できるプールやクアハウス等があり、現在さく井準備を進めています。

(十日町市川西町衛生施設組合・地域開発室)

この欄では、皆さんのところにお伺いして市役所の仕事などわからないことや疑問点について担当課でお答えします。近所の話題、市に対する提言、ご意見をお待ちしていますのでご連絡ください。
◆連絡先/総務課文書広報係
(☎57-841内線213・214)

北海道の実家には、五年に一度くらいしか帰れません。帰っても、夏休みはち。うど忙しい盛りなので、友達にも会えないで来てしまふことが多くなつてしまいます。霧多布は、夏でもストロブが必要になることがあります。冬になれば、家の中の物が朝になると凍

わたしが生まれ育つたのは、北海道の浜中町霧多布という所です。釧路から百キロくらい離れ、目の前に太平洋が広がる漁業の町です。特に夏の三ヶ月間は昆布漁が最盛期になり、とても忙しく、わたしも子どものころは昆布干しのアルバイトをしたものです。最近では観光地としても有名になったのか、ホテルや民宿も増えてきました。キャンプ場もあるので、夏になると北海道に遊びにきた学生がうじゃうじゃという感じですよ。「ムツゴロウの動物王国」があるのもこの町です。



思いのふるさと No. 3



矢野 由美子 さん
(千歳町2・39歳)

北海道厚岸郡
出身地 浜中町霧多布

つてしまうこともあるくらい寒い所です。
主人の仕事の都合で十日町に住むようになり、四年日になります。去年は家も建て、すっかり十日町に慣れました。ただ、わたしが十日町に住むようになってからは、好運にも大雪にはなっていないので、雪については正直心配です。でも、十日町は四季感が豊富で春がきた、夏がきたというように感じる事ができ、東京の友達も遊びに来ては、十日町がふるさとみたいだと言ってくれています。



大きなおんね

(64)
(2歳9か月)

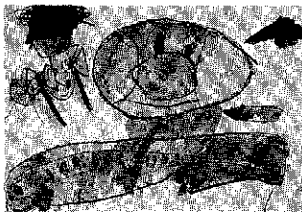
福崎 泉ちゃん
貢・ミチ子さん長女
(田 麦)

歌や踊りがとっても大好きなの。保育園でボール遊びや砂場で遊ぶのも楽しいの。いつも親類の二ツ屋の湯へ、お田さんやおばあちゃんといっしょに大きなお風呂に入りに行くのよ。

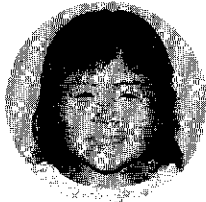
じょうずに描けたネ!

十日町幼稚園

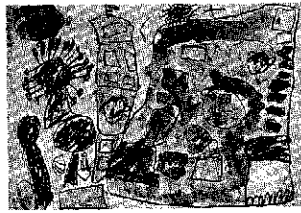
(66)



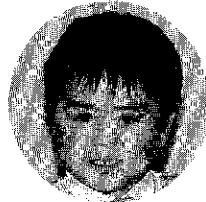
大好きなテレビのアンパンマンと箱の中にいるへびを描いたの。じょうずでしょう。



田村 五月ちゃん
(5歳)

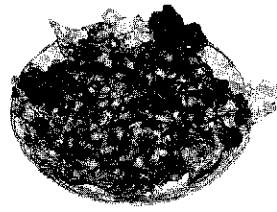


新しく出来た教会(保育園)の窓から顔をのぞけて遊んでいるところを描いたんだよ。

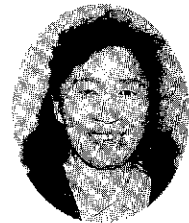


根津 心平くん
(5歳)

わが家味 39



大豆…半カップ・ひじき…10g・人参…4cmくらい
・生しいたけ…3~4枚
・ピーマン…2個
衣 { 小麦粉…1カップ強
・牛乳…半カップ・し
ょう油…大さじ1・塩
…少々



村山 玲子さん
(稲荷町3北 48歳)
☎57-9635

大豆・ひじきのかき揚げ

豆でまめに!

大豆・ひじきとも健康食品の一つです。わが家では、牛乳溶きの小麦粉でかき揚げにしてみました。カラッとされていてくせがなく、冷めてもおいしくいただけます。季節によって、大豆の代わりに

コーンや枝豆を使ってもよく、甘味があり子どもたちにも喜ばれます。しょう油のこうばしきがお酒のつまみにとても合います。
《作り方》①大豆はたっぷりの水にひと晩つけたものを、やわらかくゆでる。
②もどしたひじきは軽くしぼっておく。

③人参・生しいたけ・ピーマンは大豆に合わせ一ちくらいのお大きさに切る。人参はあまり厚くしない。
④小麦粉を冷たい牛乳で溶き、しょう油、塩、材料全部を入れ、軽くまぜ、計量用大さじくらいのスプーンで一個分ずつとり、揚げる。



田村 正徳^{のり}さん (瀬野・75歳)

昔の昔

3

わたしが昔のことを思い出して感慨深いのは、何と書いても道路のことです。旧制中学に通ってから昭和四十五年に退職するまで、ずっとこの道を通った。昔は、もちろん舗装なんてしてなくて、雨が降るとどろどろになるような道だった。それが我々の先人たちが改良に改良を重ねて今のような道路になった。昭和四十年代に市政座談会、当時村山市長であったが、近いうちに舗装して畳の上を歩くようになるのだからというようになことを言った。聞いている市民はそんなことができるんだろうかと疑問視しておったような時代だったのだが、十年足らずで舗装になってしまった。うちのせがれなんかは、冬でも玄関から車で通



青年団活動でソウルへ
右が田村さん

わたしが昔のことを思い出して感慨深いのは、何と書いても道路のことです。旧制中学に通ってから昭和四十五年に退職するまで、ずっとこの道を通った。昔は、もちろん舗装なんてしてなくて、雨が降るとどろどろになるような道だった。それが我々の先人たちが改良に改良を重ねて今のような道路になった。昭和四十年代に市政座談会、当時村山市長であったが、近いうちに舗装して畳の上を歩くようになるのだからというようになことを言った。聞いている市民はそんなことができるんだろうかと疑問視しておったような時代だったのだが、十年足らずで舗装になってしまった。うちのせがれなんかは、冬でも玄関から車で通

市民プール

アルバイト募集

- 資格 高校卒業以上の学生・生徒で、健康な泳げる人。できるだけ長期間、継続して勤務できる人。
- 期間 7月21日(日)～8月31日(金)
- 募集人員 男女若干名
- 申し込み 体育課に申込用紙があります。
- 締め切り 7月10日(火)必着
- 問い合わせ 勤務条件などの詳細については、体育課(総合体育館内 ☎52-4377)へ。

コンピュータによる診断

市民体カテスト

- とき 6月27日(木)午後7時30分～9時
- ところ 水沢中学校体育館
- 費用 50円(データ用紙代)
- 問い合わせ 総合体育館(☎52-4377)へ。

第16回 市長杯争奪

早朝野球大会

- 開会式 7月2日(月)午前5時～信濃川運動公園A球場
- 期間 7月2日(日)～8月上旬
- ところ 信濃川運動公園ほか。
- 参加資格 一般(中・高校生は除く)40歳以上2人、48歳以上1人が常時出場のこと。
- 申し込み 6月20日(水)までに総合体育館(☎52-4377)へ。
- 抽選会 6月22日(金)午後7時から市民体育館で。

新道の

美佐島路 健康ウォーク

- とき 6月24日(日)、来迎寺を午前9時スタート(午前8時受付) ※小雨決行
- コース 来迎寺→猿倉→菅沼→大池→菅沼→津池→来迎寺までの12km
- 参加資格 健康な人(小学生低学年以下は保護者同伴のこと)
- 参加費 100円(当日徴収)
- 申し込み 6月20日(水)までに小林松太郎(田中町 ☎57-8477)へ。当日の参加も受け付けます。



中林秀一郎さん
(中 町 ☎57-0211)



武田 文雄さん
(土市1 ☎58-2127)



根津 清治さん
(本町6-2 ☎57-3897)



酒井 浩司さん
(小泉1 ☎57-6816)

人権擁護委員制度は、あなたのように相談相手として設けられた制度です。
市内には、法務大臣から委嘱された四人(写真左)の人権擁護委員がいます。委員のうち、松沢欣一さん(川治下町三)は、五月三

十一日付けで退任され、後任には六月一日から酒井浩司さん(小泉一)が委嘱されました。
相談は、無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

人権擁護委員の皆さんです

9月2日 市民オリンピック

第14回 市民体育大会

4年に1回開催される市民オリンピック第14回市民体育大会が、次のように行われます。

- とき 9月2日(日) 雨天決行
午前9時：開会式 10時～午後3時30分：競技 4時：閉会式
- ところ 十日町市陸上競技場



- 出場資格 (1)市内に住民登録をしている人で、住所地からの出場とします。(2)選手の年齢は満年齢とし、算定年月日は4月1日とします。(3)出場は1人2種目以内とします。(十日町中部、飛渡、六箇は3種目以内)ただし、年齢別リレーについては、上記の他に出場できるものとします。

■種目

陸上競技種目	レクリエーション種目
▶トラック競技…60m、100m、400m、1,500m ▶フィールド競技…走幅跳、砲丸投 ▶リレー競技…小・中学生リレー、年齢別リレー	▶つな引き ▶紅白大玉送り ▶紅白親子玉入れ競争 ▶二人三脚リレー ▶ゲートボールリレー ▶障害物リレー

■チーム編成

チーム	町 名	チーム	町 名	
十日町	東部	本町4・5・6-1・6-2・6-3、水針町、若宮町、田中町東・西・本通り、川原町、上川町、田川町1・2・3、江道、猿倉、菅沼、津池、大池、赤倉	中条	太子堂、塚田、中条八幡、上原、上原新町、上町、旭ヶ丘、中町、背戸、下町、中条旭町、中条島、峠、梅沢、中条新田、北原、市之沢
	西部	旭町、稲荷町3本通り・3北・3南・4・西、西本町1・2、千代田町、八幡田町、下川原町、丸山町、高田町3東・3西・3南、島	飛渡	嘉勝、轟木、焼野、魚之田川、新水、宇田ヶ沢、中条菅沼、山新田、小貫、東枯木又、西枯木又、藪平、三ツ山、上田原、池谷
	南部	本町1上・1下・東1・西1・2、袋町東・中・西、栄町、高田町1・2、宮下町東・西、七軒町、泉町、諏訪町、神明町、学校町1・2、昭和町1、寿町4	川治	川治上町1・2、川治中町、川治内後、川治下町1・2・3、妻有町東1、妻有町西1・2、谷内丑1・2、北新田1・2・3、城之古1・2・3、城之古東町、塚原町、山本町1・2・3・4・5、千歳町、寿町1・2・3、河内町、八箇全域
	中部	本町3、西寺町、加賀糸屋町、関口樋口町、駅通り、西浦町東・西、稲荷町1・2・3東、昭和町2・3・4	高山	高山2・3・4、錦町1・2、美雪町1・2・3、桜木町、春日町1・2・3、高田町4・5・6
新座	新座1・2・3・4-1・4-2、本町7-1・7-2、三和町	六箇	全 域	
		吉田	全 域	
大井田	四日町新田1・2・3・4、南新田町1・2・3、四日町中原、四日町1・2・3・4、尾崎、五軒新田	下条	全 域	
		水沢	全 域	

企業進出フェア

- とき 6月28日(木) 午前10時～午後7時
- ところ クロス10中ホール(2階)
- 内容 進出企業の説明会、製品の展示、バザーなど。

6月 交通安全キャンペーン

●「緊急一声運動」を実施中

—あなたのやさしい一声が一命を守ります—

最近、お年寄りや若者、女性ドライバーによる死亡事故が多発しています。お互いに注意しましょう。



5月中の交通事故発生状況 ()は累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成2年	22(62)	27(84)	0(1)
	平成元年	19(66)	19(72)	1(3)
川西町 津南町 中里村	平成2年	13(25)	13(30)	0(0)
	平成元年	10(36)	11(42)	0(2)
計	平成2年	35(89)	40(114)	0(1)
	平成元年	29(102)	30(114)	1(5)



交差点で衝突事故

5月21日(休)午後10時45分ごろ、大黒沢地内の国道の交差点で38歳と22歳の男性が運転する普通乗用車が出合いがらに衝突し、双方が足などを負傷しました。

交差点付近では、お互いに無理せず、安全を確認いたしましょう。

幼児の心に触れてみませんか

—子育てに失敗すると、そのツケは大きくなってから回ってきます—

お父さん・お母さんの勉強室 (いずれも水曜日で午後7時～9時)

6/27	家庭教育の意義	あなたの子育ては間違っていないですか
7/4	幼児の成長と教育	「三つ子の魂百までも」とはどういうことでしょうか
11	2・3歳児のしつけ	今、子どもに身につけることは何でしょうか
18	幼児の食生活	小食・偏食などで困っていませんか
25	幼児の遊び	遊びは子どもにとってどんな意味があるのでしょうか
8/1	両親と祖父母の役割	両親と家族はそれぞれどんな役割が必要か
8	なんでも相談	子育てについての悩みや質問はありませんか

■講師 桑原昭三先生(元十日町小学校長) 小川怜子先生(前下条保育所々長) 春日かず子先生(栄養士) 根津明子先生(レク指導員)

■ところ 十日町市公民館 ■対象 2・3歳児の親

■申し込み 十日町市公民館(☎57-5011)へ。

※子ども連れの人にはボランティアによる保育をします。

チャリティーコンサート

■とき 6月16日(土)午後7時開演

■ところ 日本キリスト教団十日町教会礼拝堂(十日町高校前)

■内容 15～17世紀、西欧ルネサンス時代の世俗曲を中心とした、コーラスと器楽演奏。楽器はリコーダー、チェロ、チェンバロなど。

■演奏団体 サンデーコール、十日町リコーダーアンサンブル

■入場券 イトー楽器(本町1 ☎57-6307)で1枚500円で予約販売

※益金は交通遺児等援助基金へ寄付します。

断酒のつどい

■とき 6月22日(金)午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所

■申し込み 十日町保健所(☎57-2400)または保健衛生課保健衛生係(☎内線138)へ予約ください。

心の健康相談

■とき 6月26日(火)午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所

■担当医 幸村医師(田宮病院)

■申し込み 十日町保健所(☎57-2400)または保健衛生課保健衛生係(☎内線138)へ予約ください。

十日町シネマ倶楽部発足

映画ファン会員募集

映画の批評や意見交換を行う会です。

■とき 6月19日(火)午後7時30分(以後毎月第3火曜日に実施します)

■ところ 娯楽会館2階

■問い合わせ 村竹隆(☎57-5151)

防火管理者の

資格付与講習会

防火管理者資格付与の講習会を次のとおり行います。未資格の事業所などでは、この機会に受講してください。なお、今回は甲種だけ行います。

■とき 7月11日(水)・12日(木)

■ところ 十日町地域消防本部3階講堂

■申し込み 6月20日(水)～30日(土)までに、テキスト代1,600円と上半身の写真(横3cm×縦5cm)1枚を添えて十日町地域消防本部予防課(☎57-1555)へ。

危険物取扱者の

受験準備講習会

平成2年度の危険物取扱者試験が、5月から平成3年3月まで県内各地で行われます。県危険物安全協会では、受験準備講習会を次のとおり開きます。

■とき 6月26日(火)・27日(水)

■ところ 十日町地域地場産業振興センター(クロス10)

■申し込み 6月11日(月)～16日(土)まで。

■種別 乙種第4類

■問い合わせ 十日町地域消防本部予防課(☎57-1555)へ。

信濃川で水防訓練

洪水時に備え、建設省、土木事務所、十日町市その他関係者が集まって行います。

■とき 6月24日(日)午前9時～正午(雨天決行)

■ところ 川西町木落地内

■実施工法 木流し工法、じゃかご積工法、改良土のう積み工法

サマーコンサート'90

—十日町市民吹奏楽団—

■とき 6月17日(日)午後2時開演

■ところ 十日町市民会館

■曲目 白鳥の湖、吹奏楽コンクール課題曲、ラテン音楽ほか

■入場料 500円

■問い合わせ 佐野誠市(☎57-0490)へ。

ふるとの歴史散歩

市史編さん室 ③の③9



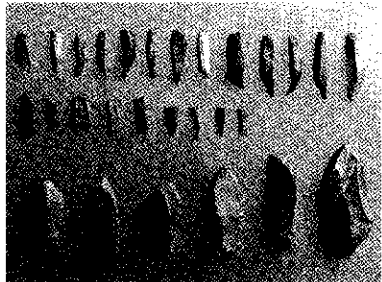
石器の話(3) 細石器

以前、一万七千年前ごろの道具であるナイフ型石器を紹介しました。今回は同じく土器制作以前の旧石器を紹介します。それは、一万三千年前ごろに盛んに作られた使用された細石器と呼ばれる道具で、名前のとおり小さく、幅が数ミリです。尖頭状の骨や、硬い木の両縁の溝にはめこまれて、槍やモリのように使われたといわれています。その刃は鋭利さがなくなると新しいものと次々に取り替えられました。

めに用意された石核です。その技術は多様で、多くの技法に分類されています。細石刃には、溝をつける道具として彫刻刀が伴います。写真下段のとおり刃縁に、鋭く長い楯状の剥離を加えた道具です。

話がむつかしくなりました。ここで余話を紹介します。

ある先輩が荒屋遺跡で表面採集をしていると、子どもたちが不審に思っ集まってきました。先輩は拾った石器を見せて、これを拾ってきたら十円玉と交換すると言うと、我先にすばらしい石器を拾ってきました。(あまり良い事ではありません) 後日、後輩のわたしが同じ遺跡で十円玉を拾いました。当然ですが、石器とは交換してもらえませんでした。



細石器 (川口町荒屋遺跡)
細石刃(上・中段) 彫刻刀(下段)



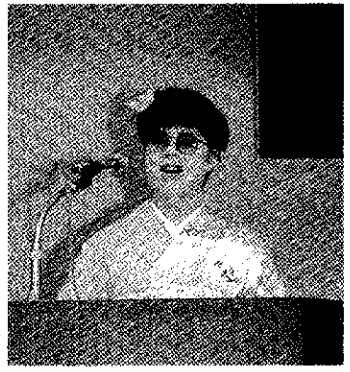
「20歳の記録」で
優秀賞に輝く

池田 幸子さん (桑原・20歳)

池田さんは、十日町市公民館が新成人を対象に募集した20歳の記録に「私の生いたち」を書きつづり、優秀賞を受けました。

緑内障という視覚障害をもって生まれた池田さんは、五歳で光を失ってしまいました。以来、両親の温かい励ましと愛情に支えられながら、成人の日を迎えました。

「前から母に、自分で生きてきた道を、書いてみたらと言われてきました。つらいこともたくさんありましたが、今になっ



てみると笑って話せるようになりました。母の日に最高のプレゼントができました」と、もの静かに喜びを話す幸子さん。

六歳でお父さんの母校「新潟盲学校」に入學し、つらい日々を過ごしながら点字で高校まで学び、専攻科に進学。今年の春、マツサージ師の免許を取り、現在は理療士を旨として勉強に励んでいます。「早く免許を取って、両親と三人四脚で頑張り、恩返しをしたいです」と決意を語ってくれました。

とのかまちの自然

(理科センター)

ウワミズザクラ ③9



山地の斜面や雑木林の縁などに見られる落葉高木です。

5月ごろ、葉が出た後、枝の先に集まる花は、雄しべが花びらよりも長いので、全体としては白いブラシのように見えます。

つばみの穂や花が終わったすぐ後の果実は、軸ごと採取されて塩漬にされ、茶碗蒸しといふ食用にされます。

熟した実は果実酒にされます。

十日町市民の願い
雪の国のきもの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
念じてやまない



五月は十日町を県内外にPRしてきた、両期的な月になりました。十二日(土)・十三日(日)のきものまつり、大好き十日町会発会式、雪のふるまちシンポジウム、コモ通り開通式。そして、表紙で紹介しました二十九日(火)、大阪花博での雪上茶席。この一連のイベントを通して、雪ときものとコシヒカリのまちを新聞やテレビ・ラジオで、また、肌でふれた人たちの口こみで売り込むことができたと思えます。

それぞれのイベントを企画した人、参加した人にとって忘れられない月、新たなエネルギーを蓄積させる月になったことでしょう。この強烈なパワーをさらに大きく広げたいですね。